

生まれつき本嫌いな子いない



「うちの
子はどうし
ても本を読
まない」。
そんな悩み

を持つ親は多いと思います。学
習塾「花まる学習会」(本社・
さいたま市)代表の高浜正伸さ
ん(写真)に、本に親しむため
のコツをうかがいました。



「6年生なのにまだそんな本
を読んでるの?」「読み終わっ
たの?」……ついつい、こんな
言葉を投げかけていませんか?
親は子どものためと思って難
しい本を薦めてしまいがちです
が、押しつけは、子どもの読む
気をそいでしまいます。生まれ
つき本が嫌いな子どもは一人も
いません。本が嫌いになってし
まう環境があることが原因だと

思います。

読書は学習のためではなく、
それ自体が「目的」であるとい
うことを忘れてはいけません。
読書は楽しい時間であって、子
どもたちは楽しさが根底にあっ
てこそ結果的に学びを得られま
す。

親子で読書を楽しむ時間を作
ることもおすすめです。家庭で
は、どんなに忙しくても、毎日
5分だけでもいいのです。絵本
の読み聞かせは幼少期だけと思
われがちですが、花まる学習会
では、小学校高学年にも実践し
ています。本を読む人と心の結
びつきが生まれ、一
緒に楽しい時間を過
ごしたという経験
は、本を好きにな
るきっかけになる
と信じています。

